

成長への願い 祝いのおかけじ 展

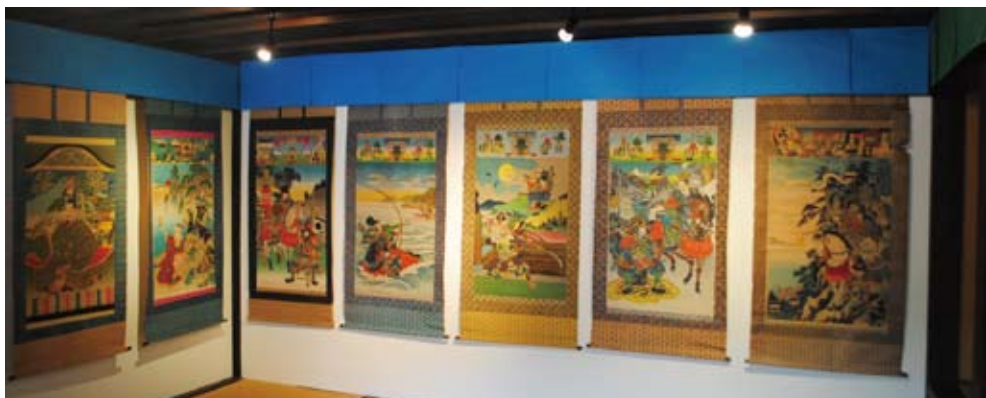
2016. 6/24 (月) まで

「おかけじ」とは、子どもの誕生を祝って贈られた掛軸です。「病気や災厄に負けず無事に健やかに成長してほしい。勇猛な武者のように、美しい姫のように、立派に幸せになってほしい。」そんな願いがこめられています。

今回の企画展は、子どもの成長への願いをテーマに、北関東に伝わる貴重なおかけじ約 50 点に加え、大森町に伝わる誕生祝いの掛軸、お七夜の祝い献立、熊谷家住宅発掘調査出土品の胞衣壺などを、たっぷりとご紹介いたします。



▲ 初節句に贈られた「おかけじ」
鍾馗は、魔除け神・疔瘡神として
人気の題材でした



▲ 初正月のおかけじ

◀ 胞衣壺 (えなつぼ)
胎児の出産後、胎盤などを壺に入れて地中に埋めるという風習がありました。たくさん踏んでもらうほど丈夫に育つと信じられていました。

◀ お七夜 (名付けの祝い)
に呼ばれた客人と献立